

施策③ 自然災害に対応した農村地域の防災・減災

防災・減災対策の強化

自然災害等から地域住民の生命財産を守るために農地や農業用施設の保全、流域治水に取組み、防災・減災対策を強化します。

● 農村地域防災減災事業

農用地や農業用施設に対する自然災害による被害を未然に防止するため、防災重点農業用ため池等の耐震化及び農業用施設の機能回復により、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るとともに国土の保全、地域生活の安全安心の確保に努めます。



事業名	地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (百万円)	事業概要	進捗率 (%) (R4まで)
農村地域防災減災事業 ため池整備事業	嘉太神	大和町	H30~R6	650.0	500	取水設備改修工 一式 洪水吐改修工 一式	57.0
防災重点農業用 ため池緊急整備事業	境堤	亶理町	R4~R6	8.6	401	ため池工 N = 1箇所	2.4
	愛子	仙台市	R5~R11	31.7	2,637	堤体工 N = 2箇所 取水施設 N = 1箇所 洪水吐工 N = 1箇所	-
用排水施設整備事業	葉の木掘	岩沼市、名取市	R5~R10	426.3	954	排水路工 L = 1.2km	-
	境掘	名取市	R5~R10	368.6	920	排水路工 L = 1.4km	-

● 水利施設保全高度化事業

農業の高付加価値や担い手への農地集積・集約化、水管理労力の省力化に取組む地区を対象として農業水利施設の整備等を実施し、自然災害等を未然に防ぎます。



管内	施設区分	施設数		標準耐用年数	標準耐用年数超過施設数		標準耐用年数超過施設数	
		数	占有率		2010年	超過割合	2020年	超過割合
仙台	揚水機場	457	53%	20年	326	71%	413	91%
	用水機場	377	44%	20年	277	74%	345	92%
	排水機場	80	9%	20年	49	61%	68	85%
	頭首工	182	21%	50年	80	44%	97	53%
	水門等	226	26%	30年	130	58%	182	81%
	計	865	100%		536	62%	692	80%
全県合計	3,293			1,826	55%	2,509	76%	

事業名	地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (百万円)	事業概要	進捗率 (%) (R4まで)
水利施設等保全高度化事業 (水利施設整備事業 (基幹水利施設保全型))	亶理山元 岩地蔵	亶理町	R5~R9	3,149.2	581	取水口整備 一式 揚水機場整備 一式	-

● 仙台管内洪水ハザードマップを公表している市町村はこちら

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kasen/ki-kouzui-hm.html>



「田んぼダム」の普及・拡大



宮城県では、近年多発する豪雨災害の対策として、水田の持つ雨水貯留機能能力を最大限に活用し、洪水被害を緩和する「田んぼダム」の取組みを推進することとしており、仙台管内でも「田んぼダム」の普及・拡大に努めております。

● 「田んぼダム」とは

水田の落水口に流出量を抑制するための堰板や小さな穴の開いた調整板などを取り付けることで、水田に降った雨水を時間をかけてゆっくりと排水し、水路や河川の水位の上昇を抑えることで、溢れる水の量や範囲を抑制する取組みです。



● 宮城県ホームページURL

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tanbodamu-joukyou.html>



● 管内取組状況

管内では1市1町の、7組織で「田んぼダム」に取組んでおり、取組面積は155.5haに及びます。

市町村名	R4実績見込み	
	組織名	取組面積 (ha)
仙台市	満穂地区環境保全会	10.0
	下草ふるさと保全会	26.8
	砂金沢環境保全会	20.9
	鳥屋地域保全隊	39.3
	大平地域保全隊	29.7
	前河原環境保全会	11.7
大和町	蒜袋地域資源保全会	20.0
	7組織	158.4



大和町「田んぼダム」実施状況

● 表紙の写真について

令和5年度から、農村地域防災減災事業(防災重点農業用ため池緊急整備事業)で実施を予定している「愛子地区」の愛子溜池と斉勝溜池の空撮写真です。(手前が斉勝溜池、後方が愛子溜池)
右上の写真は、斉勝溜池の取水塔(既設)の写真です。

